

# 森林パトロール通信

平成24年度 第 3 号 平成24年10月24日発行



山頂にて記念撮影

10月17日(水)森林ボランティアの皆様の協力を頂き、旧市浦の木無岳山頂を目指し、ゴミ拾いをしながら体力増進と保健休養を兼ねて清掃登山を実施しました。

当日の天気予報は曇のち雨ということで、上空には雲が広がりつつある中、ボランティア巡視員11名と金木支署職員15名が雨具の準備をし9時20分頃から登山を開始しました。

山道にはゴミが殆ど無く、参加者は山頂を目指し登山を楽しんでいました。



曇っていましたが、十三湖と岩木山・津軽平野を少しだけ観ることが出来ました。

権現崎は見えましたが、陸奥湾や北海道は雲の中でした。



先導役の斉藤夫妻と参加者



「えーながめっこだな〜」



金木支署の……？



モデル発見？

山頂には予定よりも早く到着したことと雲があり風も強かったため、景色を少々堪能し記念撮影後に早めの下山を開始し、下山途中での昼食となりました。



《 昼食の様子 》



《 登山中 》

\* 挫折者も無く登山  
出来ました。



### 《 ゴミ拾い中 》

\* 登山者のマナーが良く  
ゴミは殆どありませんでした。



### 《 金木支署昨年の 山ガール 》

\* なんと悪天候の中、ズック  
でスイスイ登頂した山ガール！  
ある意味強者？



### 《 途中で一休み 》

登山はゴミも少なく無事  
終了し、山頂での天気だけが悔  
やまれますが、来年も楽しみだ  
という声を聞 けましたので、清掃  
の意味合いは薄かったのですが  
清掃登山は成功したと思ってお  
ります。

誠に有り難うございました。

# 金木支署の最近の出来事

news!

## 『遊々の森』 中里中学校1年生によるヒバ植樹体験



前号では「遊々の森」(国有林で継続的に体験活動が展開できる場を提供し、学校等による森林環境教育の推進に寄与する目的である制度)により6月に中里中学校1年生が「空中取り木苗」(ヒバの枝に、根を付けさせると3~4ヶ月で発根し、大きい苗木が完成するというものです。)づくりを体験した模様をお伝えしました。

10月9日、空中取り木でできた苗木を植え付けする作業を前回と同じ中里中学校1年生に体験してもらいました。

最初は重そうに唐鍬を持ち上げていた生徒たちもだんだんと上手に土を掘れるようになっていきました。植樹を終えて「森林はとても大切だと思いました」や「私たちが植えた木がすくすく育ってくれるか楽しみです」などの感想をもらい、森林について考えるよい体験になったようです。



来年も毎年の中学1年生が同様の体験をし、協定期間は5年間となり、毎年200本のヒバを植林する予定で、5年間で1,000本の植林をしていく事になります。

## 五所川原農林高校2年生 によるインターンシップ



今年、10月10日から12日までの3日間で五所川原農林高校より3名の生徒がインターンシップ（職場体験）に訪れました。

実際に山へ行って区域の測量や樹高調査をし、それを元にパソコンで図面の作成やデータ整理をしたりGIS（国有林野地理情報システム）による衛星写真を画面上で見るなどの体験を行いました。

限られた期間でしたが、学校に戻ってか体験したことや職場の印象を伝えて貰うことで、国有林のPRとなればと期待しています。

不法投棄・山火事・山岳遭難など、ボランティア巡視員の皆さんにおかれましても、本人家族をはじめ、巡視中の注意喚起に努めて頂きますようお願い申し上げます。

**今後の予定** 12月上旬に、森林巡視員の会 打ち合わせ会議を開催予定です。